

総合計画実施計画表

事務事業名	河川管理事業						事業No.	
事業担当課	建設部 河川整備課		所属長	高野 和典		担当者	足立 真人	
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	河川総務費		排水機場管理事業		
	新規・継続・臨時区分	継続		桜つつみ公園管理事業		三宝ダム管理事業		
	会計区分	一般		河川維持管理事業		災害応急復旧事業(河川)		
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【2】誰もが住みたい定住のまち					
		②						
	施策目標	①	2-3【道路・河川】人や環境にやさしい道路や河川をつくろう					
		②						
	施策の展開	①	②効率的な維持管理の実施		②			
		①			②			
根拠法令・個別計画等	河川法、丹波市立排水機場の設置及び管理に関する条例、丹波市立公園条例、丹波市立氷上さくら公園条例、丹波市立三宝ダム公園条例							
事業期間	開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度	

対象(誰を、何を)	被害を受ける恐れのある市民				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	市管理河川の機能を維持するとともに、排水機場、ダムを適正に管理し、河川への関心を深め、良好な河川環境を保つ。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・排水機場管理 ・河川環境整備、河川愛護 ・桜づつみ公園維持管理 ・三宝ダム維持管理				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	・河川に関する施設の維持管理 ・さくら公園の維持管理 ・河川の除草	・河川に関する施設の維持管理 ・さくら公園の維持管理 ・河川の除草	・河川に関する施設の維持管理(長寿命化計画の策定) ・さくら公園の維持管理(状況調査、協議準備) ・河川の除草	・河川に関する施設の維持管理 ・さくら公園の維持管理 ・河川の除草	・河川に関する施設の維持管理 ・さくら公園の維持管理 ・河川の除草
令和元年度事業及び積算内容	河川総務費 2,166千円 桜づつみ公園管理事業 3,930千円 河川維持管理事業 43,530千円 排水機場管理事業 42,025千円 三宝ダム管理事業 5,331千円 災害応急復旧事業 5,000千円				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	92,430	89,853	107,946	89,444	135,982
直接事業費A	64,430	61,853	81,146	62,644	101,982
職員従事者数(人・年)B	3.00	3.00	3.00	3.00	4.00
人件費C=B×7,500千円	24,000	24,000	22,800	22,800	30,000
非常勤職員従事者数(人・年)D	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
人件費E=D×2,000千円	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
特定財源	24,057	25,756	23,537	25,448	50,604
国・県支出金	24,042	25,741	23,526	25,437	24,674
借入金(地方債)	0	0	0	0	25,900
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	15	15	11	11	30
一般財源	68,373	64,097	84,409	63,996	85,378

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	成果	三宝ダム施設トラブルの年間発生件数	件	警報が頻発した回数	0	0	0	0	0
					4	2	7	5	
	成果	排水機場施設トラブルの年間発生件数	件	修繕を要した回数	0	0	0	0	0
					5	3	2	3	
	成果	河川清掃等の美化活動に参加している自治会の割合	%	河川美化活動取組自治会÷丹波市自治会数	74.0	75.0	76.0	77.0	78.0
					74.8	75.2	73.1	73.8	

総合計画実施計画表

事務事業名	河川整備事業							事業No.	
事業担当課	建設部 河川整備課			所属長	高野 和典	担当者	藤本 和真		
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	河川改良事業					
	新規・継続・臨時区分	継続		河川維持事業					
	会計区分	一般							
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【2】誰もが住みたい定住のまち						
		②							
	施策目標	①	2-3【道路・河川】人や環境にやさしい道路や河川をつくろう						
		②							
	施策の展開	①	②効率的な維持管理の実施				②		
		①	③計画的な河川整備				②		
根拠法令・個別計画等	河川法、土地収用法、不動産登記法								
事業期間	開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度		

対象(誰を、何を)	近隣住民				
実施目的 (ベストな状態(期待される効果))	河川整備により流下能力が向上し、氾濫しにくくなることで災害に対する不安が和らぎ、安心した生活の確保に寄与する。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	洪水時の浸水被害の軽減並びに内水被害対策のため、河道の整備を行う。 ・改良計画の作成 ・必要な起業地(用地)の取得 ・工事の完成に向けた適切な設計監理				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	市管理河川の土砂浚渫、修繕、土砂流出対策、改良、北柏原川浸水対策。 維持事業数:8箇所 改良事業数:4箇所。	市管理河川の土砂浚渫、修繕、土砂流出対策、改良、北柏原川の浸水対策。 維持事業数:24箇所 改良事業数:6箇所。	市管理河川の土砂浚渫、修繕、土砂流出対策、改良 維持事業数:19箇所 改良事業数:12箇所	市管理河川の土砂浚渫、修繕、土砂流出対策、改良、浸水対策。 維持事業数:33箇所 改良事業数:6箇所。	市管理河川の土砂浚渫、修繕、土砂流出対策、改良、浸水対策。 維持事業数:21箇所 改良事業数:12箇所。
令和元年度事業及び積算内容	河川維持事業 36,500千円 河川改良事業 541,200千円				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	319,500	641,633	935,400	613,463	630,200
直接事業費A	255,500	577,633	897,400	550,367	577,700
職員従事者数(人・年)B	8.00	8.00	5.00	8.26	7.00
人件費C=B×7,500千円	64,000	64,000	38,000	62,776	52,500
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.00	0.00	0.16	0.00
人件費E=D×2,000千円	0	0	0	320	0
特定財源	234,600	266,800	736,400	354,558	495,700
国・県支出金	186,000	121,000	152,500	96,058	105,000
借入金(地方債)	48,600	145,800	583,900	258,500	390,700
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	0	0	0	0	0
一般財源	84,900	374,833	199,000	258,905	134,500

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	活動	工事発注箇所	箇所	目標：現年度予算見込箇所数 実績：現年＋繰越事業発注実績	29	35	26	39	30
					12	30	31	36	
	成果	計画達成率	%	発注箇所/緊急性の高い整備必要箇所	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
					41.4	85.7	119.2	92.3	

令和 元 年度										総合計画実施計画表					
1. 基本情報															
事務事業名		国県事業推進事業事務							事業No.						
事業担当課		建設部 道路整備課			所属長		畑 幸一		担当者		土家 健				
事業区分		実施計画区分		該当		予算 小事業 名		国県事業推進事業 急傾斜地崩壊対策事業							
		新規・継続・臨時区分		継続											
		会計区分		一般											
総合計画の位置づけ		まちづくり目標		①		【2】誰もが住みたい定住のまち									
				②											
		施策目標		①		2-3【道路・河川】人や環境にやさしい道路や河川をつくろう									
				②											
		施策の展開		①		①計画的な道路整備				②					
①				③計画的な河川整備				②							
根拠法令・個別計画等		急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例													
事業期間		開始年度		18		年度		～		終了年度		無期		年度	
2. 事業の概要															
対象(誰を、何を)		国県が管理する道路を利用する人、国県が管理する河川の近隣住民													
実施目的 ベストな状態(期待される効果)		関係住民との調整が図られ、国県が管理する道路・河川事業がスムーズに進捗し、道路利用者の利便性が増す。また、道路・河川の近隣住民が安全に生活できる。													
事業の概要 (具体的手段・全体計画)		・国及び県事業の調整 ・国及び県に対する要望書の作成 ・各種同盟会との連絡調整 ・各種同盟会の事務局としての対応 ・事業推進のため、関係者への各種説明会の開催 ・要望への対応													
各年度の事業概略		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度					
		・舞鶴若狭自動車道、北近畿豊岡自動車道付属施設の維持管理工事 ・各種同盟会、協議会への負担 ・急傾斜地崩壊対策事業費の負担		・舞鶴若狭自動車道、北近畿豊岡自動車道付属施設の維持管理工事 ・各種同盟会、協議会への負担 ・急傾斜地崩壊対策事業費の負担		・舞鶴若狭自動車道、北近畿豊岡自動車道付属施設の維持管理工事 ・各種同盟会、協議会への負担 ・急傾斜地崩壊対策事業費の負担		・舞鶴若狭自動車道、北近畿豊岡自動車道付属施設の維持管理工事 ・各種同盟会、協議会への負担 ・急傾斜地崩壊対策事業費の負担		・舞鶴若狭自動車道、北近畿豊岡自動車道付属施設の維持管理工事 ・各種同盟会、協議会への負担 ・急傾斜地崩壊対策事業費の負担					
令和元年度事業及び積算内容		舞鶴若狭自動車道・北近畿豊岡自動車道付属施設の維持管理工事(土砂浚渫):1,000千円 道路に関する同盟会・協議会の負担金:10件:722千円 急傾斜地崩壊対策事業負担金:10件:37,150千円 他237千円													
コスト(千円)		予算額		予算額		予算額		予算額		予算額		予算額		予算額	
総事業費A+C+E		47,185		47,997		38,271		64,493		57,859					
直接事業費A		27,785		29,237		20,487		44,733		39,109					
職員従事者数(人・年)B		2.39		2.31		2.34		2.60		2.50					
人件費C=B×7,500千円		19,120		18,480		17,784		19,760		18,750					
非常勤職員従事者数(人・年)D		0.14		0.14		0.00		0.00		0.00					
人件費E=D×2,000千円		280		280		0		0		0					
特定財源		23,300		18,610		10,690		30,100		25,041					
国・県支出金		0		0		0		0		0					
借入金(地方債)		19,600		16,200		8,600		26,700		20,900					
受益者負担金		3,700		2,410		2,090		3,400		4,141					
その他特財		0		0		0		0		0					
一般財源		23,885		29,387		27,581		34,393		32,818					
3. 指標等の進捗管理															
目標達成状況	指標名			単位	説明・算定式			H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標			
								H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績			
	活動	国県事業説明会・現地立会の開催回数		回	国県事業推進のため、関係者への各種説明会・現地立会の開催回数			90	90	90	90	90			
								100	110	61	38				
	活動	国県道、県管理河川の修繕等申出件数		件	国及び県に対する要望書を作成した件数			130	130	130	130	130			
								130	121	135	196				
	成果	国県道、県管理河川の修繕等申出に対する実施回答箇所数		箇所	国及び県に要望書を提出した箇所の内、実施回答箇所数			15	15	15	20	20			
								15	26	25	54				

令和 元 年度 総合計画実施計画表											
1. 基本情報											
事務事業名		道路維持修繕事業					事業No.				
事業担当課		建設部 道路整備課		所属長	義積 浩明	担当者	中谷 一志				
事業区分		実施計画区分	該当	予算 小事業 名	道路保全事業		災害応急復旧事業(道路)				
		新規・継続・臨時区分	継続		道路パトロール事業		道路保全事業(繰越分)				
		会計区分	一般		橋りょう長寿命化事業		橋りょう長寿命化事業(繰越分)他2事業				
総合計画の位置づけ		まちづくり目標	①	【2】誰もが住みたい定住のまち							
			②								
		施策目標	①	2-3【道路・河川】人や環境にやさしい道路や河川をつくろう							
			②								
		施策の展開	①	②効率的な維持管理の実施			②				
①				②							
根拠法令・個別計画等		道路法									
事業期間		開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度			
2. 事業の概要											
対象(誰を、何を)		市道利用者及び沿線住民									
実施目的 ベストな状態(期待される効果)		安全・安心な道路機能が維持できるようになり、車両・通行者が安全に通行でき、沿線住民が安心して生活できる。									
事業の概要 (具体的手段・全体計画)		・道路構造物、交通安全施設、道路照明、道路除草・植栽の維持管理・修繕 ・丹波市橋梁長寿命化計画に基づく橋梁の補修・架け替え ・道路舗装修繕 ・道路パトロール ・除雪及び凍結防止剤散布・設置									
各年度の事業概略		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		・側溝及び道路施設等の維持管理、修繕 ・除草及び植栽管理 ・除雪、凍結防止剤の散布 ・舗装の新設や修繕 ・道路パトロール ・橋梁修繕		・側溝及び道路施設等の維持管理、修繕 ・除草及び植栽管理 ・除雪、凍結防止剤の散布 ・舗装の新設や修繕 ・道路パトロール ・橋梁修繕		・側溝及び道路施設等の維持管理、修繕 ・除草及び植栽管理 ・除雪、凍結防止剤の散布 ・舗装の新設や修繕 ・道路パトロール ・橋梁修繕		・側溝及び道路施設等の維持管理、修繕 ・舗装の新設や修繕 ・橋梁修繕 ・道路パトロール ・除草及び植栽管理 ・除雪、凍結防止剤の散布		・側溝及び道路施設等の維持管理、修繕 ・舗装の新設や修繕 ・橋梁修繕 ・道路パトロール ・除草及び植栽管理 ・除雪、凍結防止剤の散布	
令和元年度事業及び積算内容		工事費(道路維持補修・排水路整備・舗装復旧):184,000千円、道路管理作業委託料(除雪作業・凍結防止剤散布・除草植栽管理):60,500千円、道路防災修繕設計委託料:2,000千円、消耗品費(凍結防止剤他):8,700千円、道路防災修繕・舗装修繕工事:35,000千円、橋梁長寿命化補修工事費:99,000千円、橋梁定期点検委託料:59,000千円、橋梁補修設計・橋梁補修工事積算・工事監理委託料:99,500千円、補償金(水道移設):12,300千円、災害応急復旧委託料:4,000千円、他16,442千円									
コスト(千円)		予算額		予算額		予算額		予算額		予算額	
総事業費A+C+E		684,126		649,905		629,740		618,052		629,192	
直接事業費A		651,446		611,185		587,724		564,052		580,442	
職員従事者数(人・年)B		3.77		4.50		5.16		7.20		6.50	
人件費C=B×7,500千円		30,160		36,000		39,216		54,000		48,750	
非常勤職員従事者数(人・年)D		1.26		1.36		1.40		0.00		0.00	
人件費E=D×2,000千円		2,520		2,720		2,800		0		0	
特定財源		261,609		316,508		217,520		218,033		234,401	
国・県支出金		186,000		213,600		145,020		141,933		135,201	
借入金(地方債)		75,600		102,900		72,500		76,100		99,200	
受益者負担金		0		0		0		0		0	
その他特財		9		8		0		0		0	
一般財源		422,517		333,397		412,220		400,019		394,791	
3. 指標等の進捗管理											
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標		
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績		
	活動	道路維持修繕・舗装工事件数	件	道路維持修繕・舗装・土砂撤去工事入札件数、直営修繕等対応箇所数	420	420	420	420	420		
					687	731	654	628			
	活動	橋梁長寿命化修繕実施件数	件	橋梁修繕工事発注件数	7	9	4	12	8		
					2	12	5	6			
	活動	道路パトロール日数	日	市道パトロール日数	72	72	72	72	72		
					95	92	94	89			
	成果	道路管理瑕疵による損害賠償件数	件	道路施設の不具合等により損害賠償の対象となる事故発生件数	0	0	0	0	0		
					1	1	0	1			

総合計画実施計画表

事務事業名	道路整備事業							事業No.	
事業担当課	建設部 道路整備課		所属長	畑 幸一		担当者	足立 渡		澤瀉 良孝
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	国庫交付金等道路整備事業		市単独道路整備事業			
	新規・継続・臨時区分	継続		国庫交付金等道路整備事業(繰越分)		市単独道路整備事業(繰越分)			
	会計区分	一般		辺地対策道路整備事業		土木総務費 他8事業			
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【2】誰もが住みたい定住のまち						
		②							
	施策目標	①	2-3【道路・河川】人や環境にやさしい道路や河川をつくろう						
		②							
	施策の展開	①	①計画的な道路整備				②		
		①					②		
根拠法令・個別計画等	道路法、土地収用法、不動産登記法								
事業期間	開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度		

対象(誰を、何を)	市道利用者及び沿線住民				
実施目的 (ベストな状態(期待される効果))	車両・歩行者の道路利用における利便性が向上し、安全に通行出来る。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	丹波市道路整備計画に定める路線並びに地域要望路線を精査し、優先順位をつけて拡幅等整備工事を行う。 ・改良計画の作成 ・必要な起業地(用地)の取得 ・工事の完成に向けた適切な設計施工監理				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	幹線市道の地域間の連携強化、生活道路の利便性の向上、交通安全対策、辺地対策、プロジェクト関連の道路整備。 改良着手事業数:道路27路線。	幹線市道の地域間の連携強化、生活道路の利便性の向上、交通安全対策、辺地対策、プロジェクト関連の道路整備。 改良着手事業数:道路28路線。	幹線市道の地域間の連携強化、生活道路の利便性の向上、交通安全対策、辺地対策、統合病院周辺の道路整備。 改良着手事業数:道路20路線。	主要幹線道路の補完、公共施設等の主要施設へのアクセス性向上、交通安全対策、辺地対策、生活道路の利便性を図るための道路整備。 改良着手事業数:道路20路線。	主要幹線道路の補完、公共施設等の主要施設へのアクセス性向上、交通安全対策、辺地対策、生活道路の利便性向上を図るための道路整備。 改良着手事業数:道路21路線。
	令和元年度事業及び積算内容				
	国庫交付金等道路整備事業(幹線(丹波市道路整備計画路線)、歩道、通学路対策(カー舗装)含む):9路線:199,000千円、市単独道路整備事業(生活道路):10路線:163,000千円、辺地対策道路整備事業:2路線:302,700千円、土木総務費19,936千円				
	コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	1,325,492	1,222,873	805,346	651,092	710,886
直接事業費A	1,268,932	1,171,073	755,830	601,652	684,636
職員従事者数(人・年)B	6.97	6.35	6.41	6.50	3.50
人件費C=B×7,500千円	55,760	50,800	48,716	49,400	26,250
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.40	0.50	0.40	0.02	0.00
人件費E=D×2,000千円	800	1,000	800	40	0
特定財源	1,141,081	870,461	581,702	367,616	623,535
国・県支出金	13,800	73,300	123,600	97,614	29,733
借入金(地方債)	1,117,280	797,160	458,100	270,000	593,800
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	10,001	1	2	2	2
一般財源	184,411	352,412	223,644	283,476	87,351

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標 H27実績	H28目標 H28実績	H29目標 H29実績	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績
	活動	測量委託発注延長	m	目標=まちづくり指標一覧表：市道改良率のめざす値。実績=現年+繰越路線測量発注実績	1,000 2,220	1,000 1,640	1,000 2,650	1,000 980	1,000
	成果	安全性・利便性が向上した 拡幅工事完成延長	m	目標=まちづくり指標一覧表：市道改良率のめざす値。実績=現年+繰越路線拡幅完成実績	1,000 1,025	1,000 1,981	1,000 1,879	1,000 1,792	1,000